

開館時間
 ●平日 午前10時～午後3時(入館は午後2時30分まで)
 ●土日・祝日 午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)
 ※時期によっては異なる場合があります。HPでご確認ください。

休館日
 ●毎週火曜日・水曜日(前日の場合は翌日)
 ●年末年始および特定休業日
 ※前記以外の休館日は、HPでご確認ください。

入館料
 ●大人:500円 / 中・高校生:300円 / 小学生:200円
 ●未就学児、55歳以上の方は無料(原則書生をご確認ください)
 ●障がいの方と付き添いの方1名は無料(手帳をご確認ください)

ご利用案内
 ●当日の再入館はお断りしております。
 ●館内での飲食、ペットの持ち込み、後援はご遠慮ください。
 ●搬送されている方のご入館はご遠慮ください。
 ●必ず手荷物1個のコンロッカーをご利用いただけます。
 (使用料は別途お支払いします)
 ●ペニーカーや高い声の音楽はスタッフまでお声がけください。
 (スレートをご利用いただけます)

ご見学にあたってのお願い
 ●新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組みにご協力ください。



交通案内
電車をご利用の場合
 ●みなとみらい線(みなとみらい)駅 5番かやきり口より徒歩3分
 ●JR横須線/横浜駅西地下鉄(桜木町)駅より徒歩8分
お車をご利用の場合
 ●首都圏道路第1号(みなとみらい)ランプ出口正面
 ●三菱重工横浜ビル 有料地下駐車場(30分250円、上層あり)

〒220-8401 横浜市西区みなとみらい二丁目3番1号 三菱重工横浜ビル
 TEL.045-200-7331 / FAX.045-200-9902
<https://www.mhi.com/minatomiri/>



三菱みなとみらい技術館

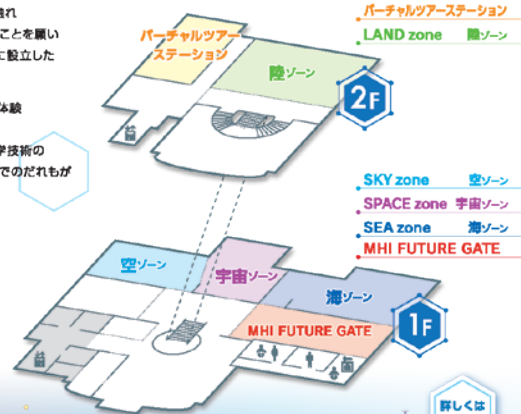
モノづくりは、 おもしろい。



陸、海、空、そして宇宙で テクノロジーを身近に感じられるように

三菱みなとみらい技術館は
 明日を担う青少年たちが科学技術に触れ
 夢を膨らませることのできる場になることを願い
 三菱重工株式会社(1994年6月に設立した)
 科学・技術・産業の展示施設です。

ここでは、わかりやすく楽しい展示や体験
 さまざまなプログラムを通じて
 日常生活では触れる機会が少ない科学技術の
 現在そして未来に、子どもから大人までのだれもが
 出会うことができます。



フューチャーストリーム

三菱重工グループの創業の原点から、未来へつながる幅広いモノづくりに関するストーリーを一望できる展示空間です。壁面の写真や録音、模型のシリアルが動き出すだけで、楽しみながら理解できます。当館の「テクノくん」がお迎えします。

テクノロジー&プロダクト



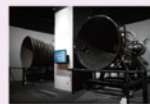
陸・海・空・宇宙それぞれの領域で活躍する製品や技術などを模型やパネル展示で紹介しています。



高みの先にある宇宙を目指して!

三菱重工は2007年からH-IIAロケットによる打上げ輸送サービスを開始しました。ロケットの燃料タンクやエンジンの実物に加え、国際宇宙ステーションの日本実験棟や補給機の模型など、日本が誇る宇宙技術を迫力ある展示でご覧いただけます。

ロケットエンジンファクトリー



実際に燃焼試験に使われたロケットエンジンの実物を展示しています。新旧それぞれのエンジンの比較と構造や機能を間近でご覧ください。



出発しよう深海の世界へ!

水深6,500メートルまで潜水することができ、全世界の約98%の海底調査を可能にした有人潜水調査船「しんかい6500」を実物大で再現。海と共存する人類の重要課題の一つである鉱物資源調査などの海洋開発を学ぶことができます。

地球深部探査船「ちきゅう」



「ちきゅう」は、最新の深海科学探査技術で地球深部へ到達した日本の探査船です。船内の仕組みや、船内の様子を紹介します。



持続可能な社会の実現に向けて

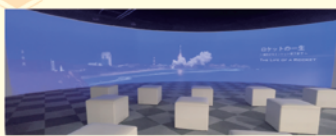
2040年にカーボンニュートラルを宣言する三菱重工グループの取り組みについて、電力、交通、物流、冷熱の各分野から最新技術や解決策についてアプローチします。炭素分野での実績を通して、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

タッチウォール



壁に描かれているアイコンに触れると動き出すタッチウォール。発電や物流など、社会インフラの仕組みや課題について、分かりやすく見える化します。

バーチャルツアーステーション



全幅15メートルの円筒形スクリーンで、ロケット製造から打上げにいたるまでの技術など、モノづくりに関するコンテンツを上映します。

オンラインイベント



理科実験やゾーン解説ツアーなど、未就学児から大人まで楽しめるオンラインイベントを開催。詳細はHPをご確認ください。

情報発信 SNS



キャラクター紹介

ふんわりとかわいい「テクノくん」は自然と一体となって活躍するこれからの科学技術のイメージから生まれました。手に握っている双葉(フタバ)は種から出た芽が成長して行くように、子どもたちが持っている科学技術の“発達の芽”が未来に向かって広がってほしいという願いが込められています。



テクノくん

テクノくん えきかた

